

マルクス・エンゲルス (2017)

LE JEUNE KARL MARX
THE YOUNG KARL MARX

メディア 映画

ジャンル ドラマ 伝記

製作国 フランス／ドイツ／ベルギー

色彩 Color

時間 118分

初公開日 2018/04/28

公開情報 ハーク

【キャッチコピー】

あの時僕らは、
世界と手をつないだー

【解説】

「ルムンバの叫び」「私はあなたのニグロではない」のラウル・ペック監督が、生誕200周年を迎え再び注目を集める知の巨人カール・マルクスの若き日に焦点を当てて描いた伝記映画。19世紀半ばのヨーロッパを舞台に、労働者の置かれた過酷な状況に疑問を抱いたマルクスが、同じ問題意識を持つエンゲルスと運命的に出会い、互いに友情を育みながら歴史的著作『共産党宣言』を発表するまでの格闘の日々を描く。主演は「汚れたダイヤモンド」のアウグスト・ディール、共演にシュテファン・コナルスケ。

20代半ばのカール・マルクスは、産業革命によって格差が広がり、労働者たちは不当な搾取に苦しめられていることに対して義憤に駆られ、政府批判を繰り返す。やがてドイツを追われたマルクスは、資本家の息子でありながら労働者階級に目を向ける若者フリードリヒ・エンゲルスと出会い、互いの論文に大いに刺激を受け意気投合する。その後2人は、それぞれの妻たちとともにかけがえのない友情を育み、社会を変えていくための理論形成と運動に情熱を注いでいくのだったが…。

【クレジット】

監督	ラウル・ペック	Raoul Peck	
製作	ニコラ・ブラン	Nicolas Blanc	
	レミ・グレレティ	Remi Grellety	
	ロベール・ゲディガン	Robert Guediguian	
	ラウル・ペック	Raoul Peck	
脚本	パスカル・ボニゼール	Pascal Bonitzer	
	ラウル・ペック	Raoul Peck	
撮影	コーリャ・ブランド	Kolja Brandt	
編集	フレデリック・ブルース	Frederique Broos	
音楽	アレクセイ・アイギ	Aleksei Aigi	
出演	アウグスト・ディール	August Diehl	カール・マルクス
	シュテファン・コナルスケ	Stefan Konarske	フリードリヒ・エンゲルス
	ヴィッキー・クリース	Vicky Krieps	イエニー
	オリヴィエ・グルメ	Olivier Gourmet	ジョセフ・プルードン
	ハンナ・スティール	Hannah Steele	メアリー・バーンズ
	アレクサンダー・シェーア	Alexander Scheer	

ハンス＝ウーヴェ・バウアー	Hans-Uwe Bauer
ミヒャエル・ブランドナー	Michael Brandner
イヴァン・フラネク	Ivan Franek
ペーター・ベネディクト	Peter Benedict
ニルス・ブルーノ・シュミット	Niels Bruno Schmidt
マリー・マインツェンバッハ	Marie Meinzenbach